

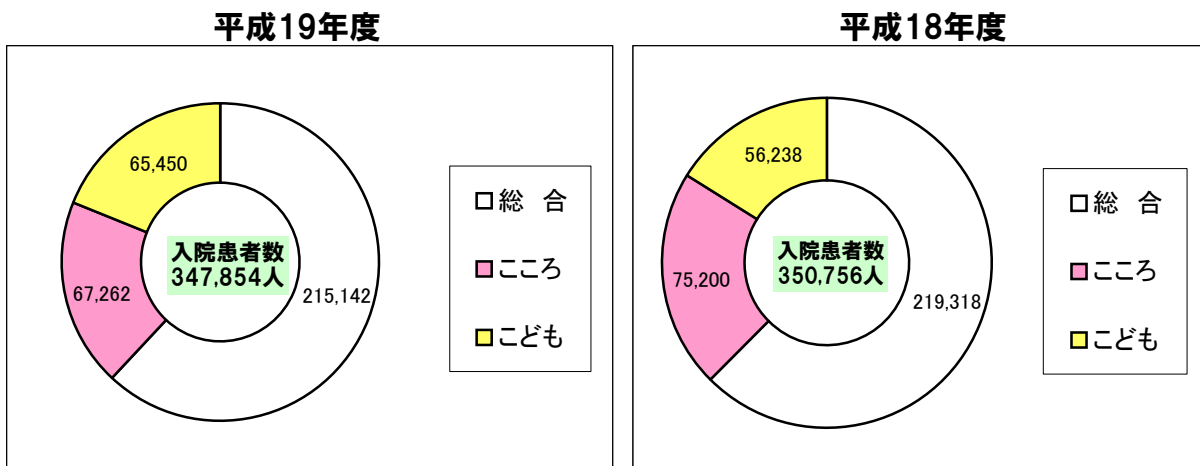
利用状況

1 入院患者の状況

(1) 延患者数

入院患者数は3病院合計で延34万7,854人と、前年度に比べ2,902人、0.8%減少しました。病院別では、総合病院は4,176人、1.9%の減少、こころの医療センターは7,938人、10.6%の減少、こども病院は9,212人、16.4%の増加となりました。

総合病院では、一般病床の入院患者が減少したため、結核病床が684人増加したものの、総数で減少しています。こころの医療センターは急性期精神医療に取り組むための病棟再編工事の影響などにより利用病床が減少し、大幅に減少しています。また、こども病院は、周産期・新外科病棟をH19.6に開所（43床増）したため大幅に増加しています。



(単位:人・%)

病 院 名	病 床 数	患 者 数				病 床 利用率	
		平成19年度	平成18年度	対 前 年			
				増減(△)数	増減(△)率		
総合病院	一般病床	620	204,828	209,688	△ 4,860	△ 2.3	90.3
	結核病床	100	10,314	9,630	684	7.1	28.2
	計	720	215,142	219,318	△ 4,176	△ 1.9	81.6
こころの医療センター	350	67,262	75,200	△ 7,938	△ 10.6	52.5	
こども病院	※235.8	65,450	56,238	9,212	16.4	75.8	
合 計	1,306	347,854	350,756	△ 2,902	△ 0.8	72.8	

(注) 患者数は、平成19年4月1日から平成20年3月31日までの入院延患者数です。

(注) ※H19.6こども病院周産期・新外科病棟開所（病床数243床）

(2) 平均在院日数(1人の患者が1回につき平均して何日入院しているか)

※ 平均在院日数 = 入院延患者数 ÷ ((新入院患者数 + 退院患者数) ÷ 2)

総合病院では、医療の高度化やクリニカルパス（診療計画表）を使用する治療を拡大したこと、こころの医療センターでは早期の社会復帰を図るための、通院治療を推進したことにより平均在院日数は減少しました。こども病院は周産期施設の開所により平均在院日数は増加しています。

(単位:日・人)

区 分	平均在院日数			平成19年度	
	平成19年度	平成18年度	増減(△) 日 数	新入院 患者数	退 院 患者数
総合病院	14.5	15.2	△ 0.7	14,851	14,872
こころの医療センター	111.5	121.7	△ 10.2	591	615
こども病院	15.7	15.4	0.3	4,184	4,151
合 計	17.7	18.8	△ 1.1	19,626	19,638